**大会規則及び選手注意事項**

１．この大会は、令和3年度日本陸上競技連盟の規則による。スタートについては,不正スタートを行った競技者はすべて失格とする。

２．選手変更は、８時００分までに大会本部に申し出た場合に許可する。

３．100m、200m、400m、110mハードル、100mハードル、4×100mリレーはスターティングブロックを使用しなければならない。

４．シューズについては規定のシューズか中学校指定シューズを使い、スパイクピンは、オールウェザ専用7mm以下を使用しなければならない。

　　（走幅跳、走高跳はオールウェザ専用9mm以下でもよい。）

５．招集時間はトラック、フィールド共に競技開始時間40分前より始めて20分前完了とする。第２次招集は競技開始１０分前から現地で行うので、競技開始１５分前には集合すること。ただし本人が競技中は代理人を立ててもかまわない。

６．トラック種目の走路、およびフィールド競技の試技順は、プログラムに記載された左上から下の順とする。

７．トラック種目とフィールド種目の競技に同時に参加する場合、トラック種目のスタートまでフィールド種目の競技を行うよう配慮する。トラック種目の招集は代理を立てること。また、３回の試技は確保する。競技が重なっていることを必ず審判に伝えること。

８．走高跳のバーのあげ方　（当日のグランド状態で変更する場合あり）

　・男子　１２５（練習）１３０㎝～１５５㎝まで　５㎝ごと。１５５㎝から３㎝ごと。

　・女子　１１０（練習）１１５㎝～１３０㎝まで　５㎝ごと。１３０㎝から３㎝ごと。

９．走幅跳の計測ラインは特に設定しない。試技は３回のみとする。

　　　　　　　　＊他の種目と重なっている場合でも、２回の練習は確保する。

10．砲丸の重さは、男子５ｋｇ、女子２．７２１ｋｇとする。計測ラインは特に設定しない。試技は３回のみとする。 ＊他の種目と重なっている場合でも、２回の練習は確保する。

11．表　　　彰

　　　・学校対抗・・・男女別優勝校に　優勝旗・賞状　　２位・３位に　賞状

　　　・個人表彰・・・各種目とも、1～3位までに賞状

　　　　　　　　　　　男女別リレーに　優勝カップ・賞状　2～3位までに賞状

12．得　　　点

　　　各種目ごとに、１位－８点　２位－７点　３位－６点････８位－１点を与える。

13．感染防止にあたって守るべきこと

【スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（日本スポーツ協会）、石川陸協の運営対応指示等に従い競技を運営します】

1. 大会参加する選手には開催２週間前からの検温を実施（体温が37度以上の場合は出場を見合わせること）

当日は人と人との間隔を出来るだけ2ｍを目安に社会的距離を確保すること。

1. 三の密「密閉、密集、密接」を避ける為の待機場やウォーミングアップ場所等を工夫すること。
2. 大声での発声や声援または接近した距離での会話等を競技場内では避ける。
3. 原則、無観客での大会運営となります。審判員、選手、顧問以外は競技場に立ち入らないで下さい。
4. 生徒送迎はできるだけ個人で現地集合解散とする。また保護者の送迎では相乗りを禁止とします
5. 防止対策として適切な手指消毒の実施、マスクの着用、室内の換気、飲料水の回し飲み禁止等を徹底してください。トラックレース後・フィールド試技後には指定洗面所でしっかりと手洗いをする。
6. 競技場内では感染防止対応の為、競技役員の指示に従うこと。

⑧ 大会終了後２週間以内に新型コロナ感染症発症の場合は各学校の顧問を通じ協会への報告をお願い致します

14, 応援は、観客席から行い、メインスタンド下段の通路や手すりに寄り掛かっての応援はしない。

15. 競技中は、原則としてトラックでのウォーミングアップ・練習は認めない。多目的広場を使用する。ただし、競技がホームストレートで行われている場合に限りバックストレートでのウォーミングアップを許可する。